

3 採用予定日及び採用予定人員等

採用予定日	令和 3 年 4 月 1 日
採用予定裁判所	札幌地方裁判所（支部を含む。）
採用予定人員	1 人 程 度

4 選考申込方法

選考申込方法	次の応募書類に所要事項を記入し、札幌地方裁判所事務局人事課任用係宛てに簡易書留郵便で提出してください（持参可）。 <ul style="list-style-type: none">・選考申込書（3か月以内に撮影した写真を貼ったもの）・選考資格に係る申告書・返信用封筒（郵便番号、住所、氏名を記載の上、84円切手を貼ったもの） * 選考申込書及び選考資格に係る申告書は、上記の係で交付しています。
--------	--

注意事項

- 1 選考資格に係る申告書を提出しない場合には、選考申込みを受け付けません。
- 2 選考資格に係る申告書の記載に不備がある場合、所定の期間内に補正をするよう求め、この間に補正がなされないときは受験を認めないことがあります。
- 3 いかなる場合にも、提出された選考申込書、選考資格に係る申告書等は返しません。
- 4 受験申込者に対して、所定の期間内に選考資格に係る証明書の提出を求めますが、この期間内に当該証明書が提出されない場合には、選考試験の受験を認めないこと又は選考試験の合格を取り消すことがあります。
- 5 論文式試験においては、判例又は解説のないもの1冊に限り六法の使用を認めます。ただし、書き込みのあるものは使用を認めません(六法の貸出しはありません。)
- 6 筆記試験及び面接試験の成績が一定の水準に達している者がいない場合には、全員不合格となる場合があります。
- 7 裁判に関する事務を行うために必要とされる国家試験とは、司法修習生考試、簡易裁判所判事選考試験、副検事選考試験、司法書士試験及び弁理士試験をいいます。
- 8 選考合格者には、必要に応じ、健康診断の受診を求める場合があります（費用は自己負担）。

執行官に採用されると……

職務内容	執行官は、動産執行、不動産執行事件における現況調査、土地建物の明渡しの執行、保全処分の執行など民事訴訟法、民事執行法、民事保全法その他の法令において執行官が取り扱うべきものとされている事務等を行います（執行官法（昭和41年法律第111号）第1条参照）。 執行官は、原則として1人で債務者の居宅や差押物件に赴き、これらの職務を各種法律に基づいて厳正に行います。
収入	執行官は、その職務の執行につき、手数料を受け、また職務の執行に要する費用の支払又は償還を受ける（執行官法第7条参照）ことができます。国庫から給与や諸手当が支給されることはありません。また、個人として国民健康保険に加入することになります。なお、執行官は、収入の中から自己の負担により事務員の人件費等の経費を支出することになります。
退職	執行官は、裁判所を離れて、現場で執務することが多いことや不動産執行事件の現況調査事務等の遂行に相当程度の気力、体力を要することに鑑みて、当庁では、従来から満65歳で退職する扱いになっています。

* 問合せ先

札幌地方裁判所事務局人事課任用係

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目

(電話)011-350-4807

(別記)

法律に関する実務について

- 1 次の実務は、「法律に関する実務」として扱われます。
 - (1) 一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）第6条第1項第1号イに規定する行政職俸給表(一)、同項第3号に規定する税務職俸給表、同項第4号イに規定する公安職俸給表(一)及び同項第4号ロに規定する公安職俸給表(二)の適用又は準用を受ける職員としての実務
 - (2) 弁護士、弁理士、司法書士又は不動産鑑定士としての実務
 - (3) 銀行、長期信用銀行、信用金庫、労働金庫又は信用協同組合における実務
- 2 1の実務を経験した年数が通算して10年以上である者以外の者については、その者の経歴、資格等に基づき、札幌地方裁判所執行官採用選考委員会が、法律に関する実務を経験した年数が通算して10年以上である者に該当するか否かを個別に審査します。
- 3 法律に関する実務の経験年数は、採用予定日を基準日として判定されます。

受験番号	
------	--

執行官採用選考
選考申込書

私は、次のとおり札幌地方裁判所執行官採用選考を受験したいので、申し込みます。
私は、日本の国籍を有しており、国家公務員法第38条各号のいずれにも該当していません。
また、この申込書の記載事項は、事実と相違ありません。

令和 年 月 日

ふりがな	性別	写 真 (1) 写真の裏に氏名を書いた後裏全面にのりをつけて貼ってください。 (2) 写真は、縦6cm、横4.5cmのもので、申込み前3か月以内の脱帽、正面向き、上半身を撮ったものがが必要です。 (3) 写真を貼っていない場合又は不鮮明その他受験用として適当でない場合には受理しません。
氏名 印	男・女	
生年月日 年 月 日 (満 歳)		
ふりがな		令和 年 月 撮影
現住所 (〒 -)		
電話番号 ()		
緊急連絡先電話番号 () (<input type="checkbox"/> 方(続柄) <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 携帯電話		

年	月	学歴、職歴など(各別にまとめて記載する。)
(記載例)		
昭和〇	〇	〇〇県立〇〇高等学校卒業
昭和〇	〇	〇〇大学法学部卒業
昭和〇	〇	〇〇株式会社入社(〇〇支店勤務)
平成〇	〇	〇〇株式会社〇〇支店勤務
令和〇	〇	〇〇株式会社本店勤務
現 在		
筆記試験免除に関する資格		
(記載例)		
平成〇		司法書士試験合格

選考資格に係る申告書

次のいずれかにチェックをする。

- 一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）第6条第1項各号に規定する俸給表のうち、次の俸給表の適用又は準用を受ける職員としての実務の経験年数が通算して10年以上の者
- 行政職俸給表(一) 税務職俸給表 公安職俸給表(一) 公安職俸給表(二)
- 弁護士、弁理士、司法書士又は不動産鑑定士としての実務の経験年数が通算して10年以上の者
- 銀行、長期信用銀行、信用金庫、労働金庫又は信用協同組合における実務の経験年数が通算して10年以上の者
- 上記以外の者で法律に関する実務を経験した年数が通算して10年以上の者（次の「法律に関する実務の経験」欄に所定の事項を記入する。）

(法律に関する実務の経験)

年	月	日	勤務先の名称	①具体的な勤務内容及び②当該勤務が「法律に関する実務」に該当すると考える理由（当該実務の経験年数）
(記載例)				
昭和〇〇	〇	〇	〇〇株式会社〇〇支店	①法人及び個人に対する貸付業務、②貸付審査において物件の調査及び抵当権設定手続きに関与した。（5年3月）
平成〇〇	〇	〇	〇〇株式会社本店	①債権管理業務、②民事執行の申立てに関する事務に関与した。（6年0月）
法律に関する実務を経験した年数（通算）				11年 3月

この申告書の記載事項は、事実と相違ありません。 申告者氏名 _____ 印 _____

- (注) 1 記載しきれない場合は、適宜別紙を用いて差し支えありません。
 2 経験年数は、採用予定日現在で記載してください。
 3 この書面の記載に虚偽があったときは、任官後であっても免職になることがあります。

選考資格に係る申告書

次のいずれかにチェックをする。

- 一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）第6条第1項各号に規定する俸給表のうち、次の俸給表の適用又は準用を受ける職員としての実務の経験年数が通算して10年以上の者
 - 行政職俸給表(一) 税務職俸給表 公安職俸給表(一) 公安職俸給表(二)
- 弁護士、弁理士、司法書士又は不動産鑑定士としての実務の経験年数が通算して10年以上の者
- 銀行、長期信用銀行、信用金庫、労働金庫又は信用協同組合における実務の経験年数が通算して10年以上の者
- 上記以外の者で法律に関する実務を経験した年数が通算して10年以上の者（次の「法律に関する実務の経験」欄に所定の事項を記入する。）

(法律に関する実務の経験)

年	月	日	勤務先の名称	①具体的な勤務内容及び②当該勤務が「法律に関する実務」に該当すると考える理由（当該実務の経験年数）
法律に関する実務を経験した年数（通算）			年	月

この申告書の記載事項は、事実と相違ありません。 申告者氏名 _____ 印 _____

(注) 1 記載しきれない場合は、適宜別紙を用いて差し支えありません。
 2 経験年数は、採用予定日現在で記載してください。
 3 この書面の記載に虚偽があったときは、任官後であっても免職になることがあります。